

平成26年度公立小・中学校教務主任研修（第2回）

「運営委員会における議題精選」～運営委員会 ABC 議題とチーム会議～

佐伯市立直川小学校 片山 喜世

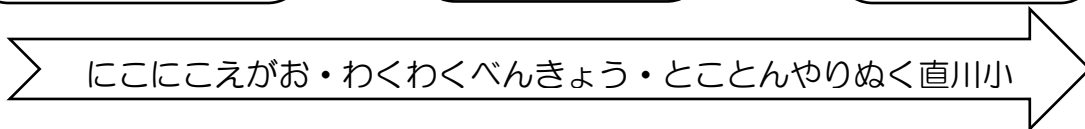
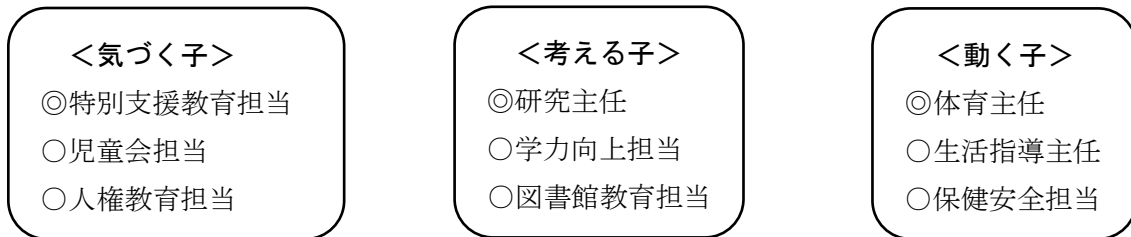
1 H25 フェーズ2の取組

(1) 運営委員会の開催

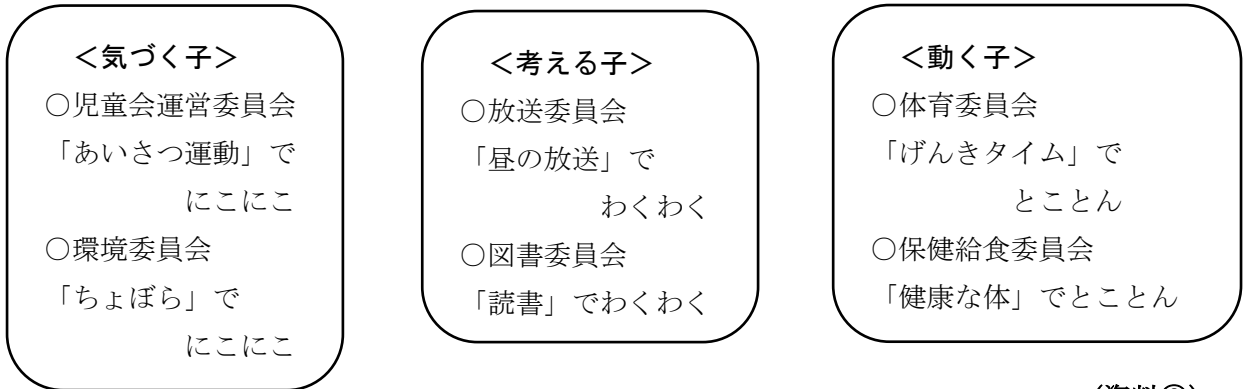
- ① 開催日 月曜日 16:10～
- ② 参加者 校長・教頭・教務・チームリーダー又は、提案者

(2) 運営委員会とチーム会議の位置づけ：(資料①)

重点目標達成に向けてチーム作り <教師：チームS>



H26より 委員会と結び付けて子どもチーム作り<チームK>



(資料②)

(3) ABC 議題と決定までの流れ

※ABCの議題一覧表は、教頭が作成 (資料③)

- ・チームで原案作成
- ・議題A: 校長相談→文書配布・周知
- 議題B: 校長相談→運営委員会、校長決定  
→職員会議で調整・周知
- 議題C: 校長相談→運営委員会→職員会議で調整・周知  
意見交流→運営委員会で再討議  
→校長決定→職員会議で周知

平成25年度 重点目標達成に向けて組織的に取り組む直川小		～ 効率的・効果的な
起案から決定までの流れ	ランクA議題の流れ	ランクB議題の流れ
<p>担当者 起案</p> <p>チーム会議 チームリーダーが組織</p> <p>校長(教頭) 相談</p> <p>校長 決定</p> <p>文書配布 周知</p> <p>運営委員会 拡大運営委員会</p> <p>校長 決定</p> <p>職員会議・文書</p> <p>校長 決定</p> <p>運営委員会 拡大運営委員会</p> <p>校長 決定</p> <p>職員会議・文書</p>	<p>軽い議題・A</p> <p>①チーム会議(相談)で原案作成 ②校長相談後校長が決定 ③文書配布で周知</p> <p>学生の社会見学等 ・身体測定日程等 ・大掃除 ・毎月日平和を願う日 ・集計計画 ・始業式、終業式日程 等</p>	<p>中程度の議題・ランクB</p> <p>①チーム会議(相談)で原案作成 ②運営委員会で討議 ③校長が決定 ④職員会議・文書で周知 (職員会議の連絡調整後に修正もあり)</p> <p>学校公開 ・月行事 ・運動会 ・家庭訪問日程 ・PTA授業参観日程 等</p>
<p>効率的・効果的な議題検討の流れを作るために</p> <p>【原案作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度反省を活かす。</li> <li>・チームリーダー、チームメンバーの意見を活かす。</li> <li>・重要の段階で、校長、教頭に相談もOK。</li> <li>・運営委員会前1週間に校長(教頭)へ。</li> </ul> <p>【職員会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知か意見聴取、意見交流か、配布文書や議題一覧にABCランクを明示。</li> <li>・意見聴取、意見交流の場合は会議3日前には配布し、事前に読ませる。</li> </ul>		

#### (4) 当初の課題

- 議題のABCについて教職員が十分に共通認識できていなかった。
- 運営委員会の議題が多くなってしまい、運営委員会から職員会議への流れがスムーズでなかった。
- 教職員のチーム編成と校務分掌にずれがあり、チーム会議が持ちにくかった。
- チーム会議の時間が取れず、時間外の会議になることが多かった。

#### <H26への改善点>

- ABC議題の討議の流れを全員で再確認した。ABCを固定化せず、常に見直す。
- 運営委員会の議題を黒板に掲示し、計画的に行う。
- チーム会議の時間の確保

## 2 H26フェーズ3の改善した取組～目標達成に向けて～

### (1) 議題の精選

- 教頭が、チームごとのABC議題を整理・提案日の計画  
→ABCを固定せずその場で判断・B議題をA議題に
- 提案者を入れて、より明確にする。
- 運営委員会の見直し・・・フットワーク軽く さっと集まることができるように

### (2) チーム会議の効率化 (資料④)

- チームごとにチーム会議シートを作成 ※重点目標(特に達成指標)とつなぐツール
- チームは、子ども・保護者・教職員アンケートをもとに課題分析。その後、改善策、取組指標を提案

### (3) チームKの取組

#### ①委員会

- 第1回委員会で、「自分たちが学校を創る」を意識して年間計画作り
- 学期ごとに、活動の振り返り(PDCA)

- ◇運営委員会：あいさつプロジェクト
- ◇図書委員会：読書の木(多読、分類番号読み)
- ◇体育委員会：げんきタイム
- ◇保健給食委員会：季節ごとの集会、掲示物作り
- ◇放送委員会：音楽+〈今日は何の日〉一年を表す漢字
- ◇環境委員会：一人一鉢、ちょぼら

- ・子どもたちは、新しい企画をする楽しみ ↑
- ・子どもも教師も同じ目標に向かって進む↑

## ② 生活目標と各委員会活動の連動

生活指導主任が生活目標提案→各委員会が、具体的な取組（達成指標）提案

→ちょぼらでチェック（個人）→集会時に全校で振り返り

## 3 成果と課題

### <成果>

- 計画的にチーム会議から運営委員会、職員会議の流れができた。
- 重点目標に向かって、チームで取り組む体制が確立してきた。運営委員会前に、職員の見聞を聞く場があり、提案内容が充実してきた。
- 議題 ABC の見直しを随時行い、より効果的な討議ができるようになった。

### <課題>

- ▼子どもと話す時間がほしい、放課後の学習指導もしたい、先生たちと話し合いもしたいという現実の中で、時間の隙間でチーム会議をしている。定期的な設定が望ましい。
- ▼議題の ABC を更に見直し、連絡調整でよい議題か、意見の交流が必要な議題かを精選していく必要がある。